

次世代人材育成ワーキング・グループの主な論点・検討課題

各教育段階における科学技術人材の育成について

（１）博士後期課程学生支援の方向性について

- ① 優秀な博士後期課程学生の育成・確保
 - ・ 博士人材活躍プランの目標達成に向けた取組の充実・強化
 - ・ 各事業の目指すべき方向性の明確化及び対象に応じた支援の充実・見直し
- ② 博士後期課程学生に対する経済的支援等の充実・見直し
 - ・ 優秀な日本人学生に対する支援強化（日本人と留学生の支援内容見直し等）、等
 - ・ 優秀な社会人博士に対する支援強化、等
- ③ 博士人材の社会の多様な場での活躍促進
 - ・ 産業界における採用拡大・処遇改善（ガイドブック・ロールモデル事例集の普及、等）
 - ・ 博士後期課程学生を対象とするジョブ型研究インターンシップの拡大、等

（２）初等中等教育段階での科学技術人材の育成の充実・強化について

- ① 先進的な理数系教育（科学技術、理科・数学教育）の充実・強化
 - ・ スーパーサイエンスハイスクール事業の充実・見直し（優れた取組を行う学校に対する重点支援、等）
 - ・ 高い意欲・能力を有する児童生徒を更に伸ばすための支援の充実、等
- ② 小・中・高等学校段階における理数系教育の充実
 - ・ 科学技術に興味・関心を持つ児童生徒の裾野の拡大（学校教育と連携しつつ、学校教育に加えて科学技術政策として行うべき取組について）
 - ・ 女子中高生の理系進路選択の後押しにつながる取組の充実、等

（３）科学コミュニケーション活動の充実・強化について

- ① 科学技術コミュニケーション活動の充実・強化
 - ・ 国による方針策定・支援充実（全体方針策定、科学技術週間の充実）
 - ・ 大学・研究機関等における双方向の科学技術コミュニケーション活動の充実、等
- ② STEAM 教育との連携促進
 - ・ 国・地域の科学館・博物館と学校教育との連携促進、等